

# なんしょんじゃったつけえ? 地域おこし協力隊に インタビュー

瀬戸内市において市民団体の支援や情報発信、相談活動、観光支援活動などに従事してもらうため、市は平成24年度に3大都市圏をはじめ都市地域の人を対象に、地域おこし協力隊を公募し、3名を採用しました。このページでは、その3人の活動状況や暮らしてみても感じた瀬戸内市の魅力などをインタビュー形式で紹介いたします。

## 今までの成果と 進行中の事業は?

**菊地** 今の中心は裳掛地区の地域おこしです。地域で空家や遊休地の情報を集め、必要なら土地や家屋の再生をする。助成金などに頼るのではなく、地元住民の活動を土台とし、時には大学生などと協

## 暮らしてみても分かった 瀬戸内市の魅力は?

**三木** 海あり山あり、近くに都会あり。程よくバランスの取れたまちであること。  
**菊地** そうですね。想像していたよりもかなり便利な場所。岡山市はもちろん、四国や近畿方面、日本海も案外近い。  
**浅井** 海産物も農産物も価格が手ごろでおいしい。田んぼがきれいで眺めが最高。あと、面白い人がたくさんいる。

## 瀬戸内市がもつと 魅力を増すためには?

**菊地** もっと「今」に注力すること。例えば地域の歴史をPRしても、現在のまち並みに反映されているとか、今は何か別の魅力がある、というようなことがないと、人口が増えたり、市外にファンが増えたりはしないと思う。  
**浅井** 市内に向けては、音楽や映画、アートなどに触れられる場所があればいいと思います。  
市外に対しては、シェアハウス

かし合って、地域おこしに挑戦しようという流れになってきたことは嬉しいです。

その他は地域産品のPRや、移住希望者の相談窓口への参加などですね。

**浅井** 長船町福岡の地域の人などと取り組んでいる「備前福岡古民家活用プロジェクト」が岡山県の「多様な主体による協働事業」の採択を受けました。今後は古民家の再生ワークショップ（体験型講座）などを行う予定です。

また、9月から開催される「OKAYAMA ART LINE 廻遊」海から山から」の実行委員としてガイドブックを制作しました。これは瀬戸内市も会場になっており、アーティストの滞在制作が行われます（本紙7ページ参照）。

**三木** 主にデザインワークを中心に活動をしています。

市役所本庁舎の館内案内標識の見直し、ワークスペース（執務空間）の改善、黒田官兵衛関係のイベント（黒田サミットなど）や喜之助フェスティバルの企画やパンフレットなどのデザインに携わりました。

（短期間安価で滞在できる環境）や起業支援などがあれば、移住しやすい地域として魅力が増すと思います。  
**三木** 10年後のまちを想像すること。どう移り変わり、今何をすべきなのか。一緒に考えませんか。

## 今後取り組みたいことと 抱負は?

**浅井** 地域広告。チラシなどの宣伝物の制作だけではなく、商品開発やネットショッピングなど、「広告」を広くとらえて、地域の資源をデザイン・編集して、地域外に伝えたい（輸出したい）と思っています。  
**三木** 任期も残すところ2年となりましたので、協力隊の活動は今まで以上に充実させたいと思いますが、並行して、定住という大きな目標に向けて、自分のデザインの仕事を本格的に始動する準備も進めたいと思います。

**菊地** 進行中のプロジェクトを少しでも前に進めること。具体的には裳掛の交流人口、移住者を生み出すこと。それから、アヒル米のPR。



昨年開催した黒田サミットのパンフレット

## 仕事以外の時間の 過ごし方は?

**浅井** 夜は、友人たちとホームパーティーをしていることが多いです。休日は、瀬戸内国際芸術祭を回ったり、キャンプ（野営）をしたり、マルシェ（市場）に出店

したり。自給を目指して、農作業も体験しています（全然まだまだですが）。

**三木** 寒風陶芸会館で、陶芸を始めた。土との対話は何事も忘れて無心になれる時間です。また、とある休日は猫と戯れています。

**菊地** 空いている日・時間は、なるべく子どもと過ごすようにしているけれど、実際には協力隊の業務について考えたり、地域の人と相談したり、調べものをしたり、といったことで半分仕事を引きずってしまっていることが多い気がします。

時々遠出もするけど、今までに行ったのは鳥取や香川、松山、神戸といったところ。



菊地友和

きくち・ともかず 昭和46年岩手県前沢町（現奥州市）生まれ。幼少時は東京、北米、学生時代は横浜、千葉などの各地で過ごす。印刷系、IT系の仕事を経て、地域おこし協力隊に。料理が好き。



三木裕紀

みき・ひろのり 昭和51年岐阜県中津川生まれ。岐阜育ち。日本各地で経験を積み、JICAの青年海外協力隊としてフィリピンへ。帰国後、瀬戸内市へ。

浅井克俊

あさい・かつとし 昭和49年神奈川県横浜市生まれ。横浜育ち。就職を期に東京都世田谷区へ。趣味は音楽鑑賞、バスケットボール。一児の父。

## 読者（市民）の皆さんへ メッセージ

**三木** 皆さんとのご縁を大切に、活動に邁進したいと思っていますので、どうぞよろしく願います。  
**菊地** 今は自分も（広報せとうちの）読者であり、市民ですが、はやく周りからもそう思われるように頑張ろうと思います。今後ともよろしく願います。

**浅井** 移住して1年弱。まだまだ知らないことだらけですので、魅力的な地域資源や素材があれば、ぜひ教えてください。

地域おこし協力隊や活動についての詳細はお問い合わせください。

☎ 0869-22-1031  
HP <https://www.facebook.com/setouchikoshi/>